

ほらぐちともこさんの必勝へ

青年・学生の力で改憲・戦争阻止を

4 月杉並区議選に総決起しよう

日本と世界で、沖縄で、韓国で労働者が次々とストライキやデモンストレーションに立ち上がっている。2・24 沖縄県民投票 勝利と 2・4 沖縄港湾ストは、辺野古新基地建設阻止・全島ゼネスト—全国ストへと発展していく。追い詰められた安倍は、天皇代替わり・東京オリンピックをキャンペーンし統一地方選・参院選（ダブル選）を憲法改悪選挙としようとながめている。これと真正面から対決するのがほらぐちともこさんを推し立てて闘う東京・杉並区議選だ。青年労働者・学生が闘いの先頭に躍り出て勝利をもぎりとろう。

安倍・改憲策動と正面对決

改憲・戦争阻止！大行進の先頭に立つほらぐちともこさんの杉並区議選必勝へ3～4月総決起しよう。

ほらぐち杉並区議選は第一に、日帝・安倍の改憲策動と正面对決し、安倍を打倒する一大決戦だ。2月10日、自民党大会で安倍（総裁）は「立党以来の悲願である改憲に取り組む時が来た」と述べ、「自衛隊員募集に都道府県の6割以上が協力を拒否している」と自衛隊明記の改憲の企図を語った。前日には、党改憲推進本部長の下村博文が「統一地方選で憲法論議を展開して、国民的に改憲機運を盛り上げろ」と叫んだ。

国会では「(辺野古土砂投入は) あらかじめ決めていた」と、2月24日の

おきなわけんみんとうひょう まつた むし い なお あんぜん ほ しょうもんだい くに せんけん じこう
 沖縄県民投票を全く無視したことを居直り、「安全保障問題は国の専権事項」
 「ふてんま ひこうじょう きけんじよきよ こていか あべ すが たまき
 「普天間飛行場の危険除去・固定化はどうするんだ」(安倍・菅)と玉城デニ
 おきなわけん ち じ おきなわけんみん せきにん てんか しん き ち けんせつきようこう せいとうか
 一沖縄県知事や沖縄県民に責任を転嫁し、新基地建設強行を正当化した。
 けんぽう じ えいたいめい き じょう げんこうけんぽうぜんたい かんぜん ひ てい は かい
 憲法への自衛隊明記は、9条のみならず現行憲法全体の完全否定・破壊であ
 せんそうこつ か か ぐん じ たいこく か かくぶ そうか ちようへいせい おきなわとうそう はんせんとうそう あつさつ
 り、戦争国家化、軍事大国化・核武装化、徴兵制、沖縄闘争・反戦闘争の圧殺、
 たいちようせん ちゆうごくしんりやくせんそうとつにゆう い み ろうどうしや けんり うば ろうどう
 対朝鮮・中国侵略戦争突入を意味する。それは労働者の権利を奪い、「労働
 くみあい しやかい
 組合のない社会」をもたらす。

あたら ろうどうしや とう うんどう
 新しい労働者の党・運動を

すぎなみ く ぎ せん だいに せいねんろうどうしや がくせい せんとう あたら じ だい き ひら
 ほらぐち杉並区議選は第二に、青年労働者・学生を先頭に新しい時代を切り開
 あたら ろうどうしやみんしゆう とう うんどう たたか ぜんしん
 き、新しい労働者民衆の党と運動をつくる闘いだ。前進チャンネルやZNN
 はいしん たたか どうが み
 が配信する闘いの動画をぜひ見てほしい。

ねん ちゆうがくせい とき せんそうはんたい た ほうだいとうそう
 ほらぐちさんは2003年、中学生の時、イラク戦争反対デモに立ち、法大闘争
 ぜんがくれんうんどう ねんたたか けんりよく だんあつ くつ れきせん とうし
 ・全学連運動を10年闘い、権力の弾圧にも屈しなかった歴戦の闘士だ。

ねんあん ぼ とうそう いらい はんせい き に ほんきようさんとう しゆぎ あたら
 60年安保闘争以来の半世紀、日本共産党スターリン主義をのりこえる新しい
 ろうどうしや とう たたか きよてん とうきよう すぎなみ こきたこう じ さとし
 労働者の党をつくる闘いの拠点となってきた東京・杉並で、故北小路敏さん、
 は せ がわひでのり きたじまくにひこ ひ つ りつこう ぼ き
 長谷川英憲さん、北島邦彦さんを引き継いで、ほらぐちともこさんが立候補を決
 ぜんこく しえん きたい よ
 めた。全国から支援と期待が寄せられている。

ねんあん ぼ とうそう ねんあん ぼ おきなわとうそう さいせんとう たたか どうろう ち ぼ ねんだい
 60年安保闘争、70年安保・沖縄闘争を最先頭で闘い、動労千葉とともに80年代
 こくてつぶんかつ みんえいか そ し けつせん たたか ちゆうかくは いま しん じゆうしゆぎ ほうかい まえ
 の国鉄分割・民営化阻止決戦を闘ってきた中核派は今、新自由主義の崩壊を前
 かいきゆうてきろうどううんどう こくさいれんたい かくだい あら じ だい
 に階級的労働運動と国際連帯を拡大し、新たな時代をつくりつつある。

がつまつ べいちようしゆのうかいだん だいは たん べいちゆうぼうえきせんそう げきか せかいだいきようこう しんか
 2月末の米朝首脳会談の大破綻、米中貿易戦争の激化、世界大恐慌の深化

は、^{ていこくしゆぎ}帝国主義と^{しゆぎ}スターリン主義の^{せんごたいせい}戦後体制の^お終わり、^{ていこくしゆぎかん}帝国主義間・^{たいこくかん}大国間の^{そうとうせん}争闘戦
 の^{せかいせんそう}世界戦争への^{てんか}転化、^{せんそう}すなわち戦争か^{かくめい}革命かの^{じだい}時代に^{とつにゆう}突入していることを示し
 た。^{にほん}日本でも^{おきなわ}沖縄で、^{ふくしま}福島で、そして^{なま}J Rや^{じちたい}生コンや^{きよういく}自治体や^{げんぼ}教育の現場で、
^{しよくば}コンビニ^{あべ}職場で^{しほんか}安倍・^{ぜつたいくつ}資本家に^{たたか}絶対^う屈しない^う闘いが^う生みだされている。3・11
^{ふくしま}福島^{だいいちげんぼつじ}第一^こ原発^{しゆうねん}事故^{はんげんぼつふくしまこうどう}8周年の^{きようどうしんりようじよ}反原発^{どうろうふくしま}福島^{どうろうみと}行動は、^{じく}ふくしま^{たたか}と^{ふくしま}労働者^{ろうどうしやかいきゆう}階級^{いか}の^{あつぎつ}怒りを^{こうげき}圧殺する^う攻撃を^{やぶ}打ち破っ
 ている。

^{がつ}3月^{にち}11日、^{けいだんれんかいちよう}経団連^{なかにしひろあき}会長・^{げんぼつ}中西^{かんじようてき}宏明は「^{はんたい}(原発に)感情^{ひと}的な^{ひと}反対をする人たち
 と^{ぎろん}議論しても^{いみ}意味がない」と^い言い^{はな}放った。これは^{いま}今^{こうしき}なお「^{まんにん}公式」でも^こ5万人を超
^{ひなんしや}える^{そんざい}避難者の^{げんぼつぜつたいはんたい}存在、^{ふくつ}すなわち^{たたか}原発^{しほん}絶対^{ひめい}反対の^う不屈の^う闘いへの^う資本の^う悲鳴でもあ
 る。

^{かいてい}J Rの^{あんぜん}ダイヤ^{ぎじゆつけいしよう}改定による^{ちいきしやかい}安全や^{ほうかい}技術^{かま}継承や^は地域^は社会が^は崩壊しても^は構わない^は破
^{たんてき}綻^{こうげき}的な^{ぜつたいはんたい}攻撃に、^{どうろうちば}絶対^{どうろうそうれんごう}反対の^う動労^う千葉・^う動労^う総連^う合の^うストが^うたたき^うつけ^うられて^ういる。
 こうした^{たたか}闘いの^{せんとう}先頭に、^{ぜんがくれん}ほらぐち^{せいねん}とも^たこさん、^た全学^た連と^た青年^たたちは^た立っている。
 ともに^{じだい}時代を^{ひら}開こう。

^{すぎなみくぎせん}ほらぐち^{だいさん}杉並区^{てんのう}議選は^{こうげき}第三に、^う天皇・^{やぶ}オリンピック^{かつきてき}攻撃を^{かい}打ち破る^{かい}画期的で^{かい}解
^{ほうてき}放的な^{たたか}闘いだ。

^{てんのう}天皇・^{ごりんこうげきふんさい}五輪^{たたか}攻撃^{たたか}粉碎の^{たたか}闘い

^{しんげんごうはつびよう}4・1^{しんてんのうそくい}新元号^{いつばんさん}発表、^が5・1^が新天皇^が即位、^が5・4^が一般^が参賀^が(^{がつよつ}3月^か4日^{とつじよ}突如^がNH
^{はつびよう}Kで^{てんのうだい}発表)の^{かてい}天皇^{けつていてき}代替^{かいけんこうげき}わり^う過程は^う決定的な^う改憲^う攻撃だ。

^{みんぞく}民族と^{こつか}国家を^{とうごう}統合する^{ちようえつてき}超^{そんざい}越的な^{くんだりん}存在として^{てんのう}君臨する^{きようけんてき}天皇、^{しんせいふ}強^{しんせいふ}権^{しんせいふ}的で「^{しんせいふ}神聖不

可侵」の天皇、「万世一系」「一君万民」の非合理的イデオロギーと暴力に依拠する天皇、戦争責任を逃れるために「慰霊の旅」を重ねる天皇——。天皇・天皇制と労働者階級とは絶対に相いれない。天皇攻撃の最深の目的は労働者階級の団結の破壊、階級闘争の解体、反革命だ。5・1メーデーに即位式をぶつけてきたことがそれを示している。

代替わり攻撃は、自治体や教育、交通など公共機関の労働者をその担い手に動員する攻撃だ。この天皇儀式を粉碎しメーデーを執行する闘いは、労働者階級自己解放、改憲・戦争阻止、日帝打倒の闘いだ。

今や天皇代替わり攻撃に全政党が屈している。日本共産党は2004年大会で党綱領から「君主制廃止」を削除し、16年から天皇臨席の国会開会式に参加、天皇に頭を垂れている。小池晃書記局長は「天皇は……多くの国民が肯定的にとらえている」（17年1月3日付毎日新聞）と話し、天皇退位特例法の全会一致での成立を誇るありさまだ。

日帝の侵略戦争と植民地支配、殺戮（さつりく）の最大の責任者が天皇だ。天皇への積年の怒りを解き放ち、代替わりを粉碎し、天皇制を打倒しよう。歴史を塗り替える闘いをやりぬく中で、ほらぐちさんの杉並区議選勝利を導こう。天皇・オリンピック攻撃粉碎は国際連帯の闘いだ。米中貿易戦争を契機とする世界経済の急減速と大収縮、恐慌の中の恐慌への突入が安倍政権の危機を激化させている。この機会をとらえて階級闘争を革命へと前進させよう。

その先頭に立っているのは、3・1独立運動100周年行動と3・6ゼネストに立ち「ろうそく革命」を前に進める韓国の民主労総、全米を揺るがす教育ゼネストに立った米UTLA（ロサンゼルス統一教組）の闘いと、国鉄闘争を軸とする3労組（関西生コン支部、港合同、動労千葉）だ。国際連帯を強め、改憲

・戦争^{せんそう}阻止^{そし}！大行進^{だいこうしんうんどう}運動^{はつてん}を発展^{はつ}させ、4月^{がつ} 21 日^{にち}杉並^{すぎなみ}区^く議選^{ぎせん}でのほらぐちともこ
さんの勝利^{しょうり}をかちとろう。